



## 通所支援事業の ひとコマ



新年早々、心の痛い出来事が続いています。節分ですっきり厄災を払い、気持ちも新たに春を迎えられていることと思います。

通所支援では、年末のクリスマスイベントから年明けのすごろく大会、絵馬や節分にちなんだ製作など、当日の利用者さんの体調に合わせてアレンジしながら楽しんでいます。すごろく大会では、「変身」マスや「折り紙プレゼント」マス、「くすぐりっこ」マスなどがあり、サンタクロースに変身したり、くすぐられて大笑いしたりしました。冬休みは学童さんの利用もあり、子どもたちのかわいい笑い声に、大人の利用者さんもニコニコでしたよ。

中庭ではえんどう豆がすくすくと育っています。お隣の保育所のお子さんがお散歩に来て、イチゴの花が咲いているよと教えてくれたりもします。春が待ち遠しいですね。

(療育指導室長 村松 順子)

## やまばとギャラリー 情報コーナー information

今月の作品は「おに」です。紙コップや包装紙、モールなどを使い制作されています。どんな顔にしてどんな色を使おうかなあと悩みながら一生懸命作る患者さんの姿がみられ、カラフルな可愛らしい素敵な作品たちができあがりました。是非やまばとギャラリーへ足を運んでご覧ください！  
(児童指導員 森 日奈子)



## 退任 異動のごあいさつ



●小児科 木村 隼大 (きむら はやた) 先生

6ヶ月間というとても短い期間でしたが、三重病院の皆様には大変お世話になりました。直接ご挨拶できない方もいらっしゃると思いますので、この場をお借りして

感謝申し上げます。

来たばかりの頃はシステム的にも慣れないことばかりで、いろんなスタッフの方々に多々ご迷惑をおかけしてしまったと思います。申し訳ございませんでした。ようやく慣れてきて、お顔や名前も覚えて気楽にお話できるようになってきた頃に異動となってしまう

ことは寂しい気持ちでいっぱいです。時間のあるときにもっとたくさん楽しい話をしたかったです。実際に働かせて頂いて、三重病院は大切な機能を担っている病院だと実感しました。その中で患者さんのために一生懸命働かれている皆様の姿が印象的でした。

まだまだ若手の私としては、このタイミングで三重病院で働いて、たくさん勉強させて頂きました。今後いろいろな病院で勤務して成長して、いつか三重病院に帰ってきたときにはもっともって役に立てるように頑張りたいです。

先生方だけでなく、病棟スタッフ、外来スタッフ、事務の方々、たくさん助けて頂きありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。

## 今月の みえツウちゃん

冬バージョンと青色の  
かわいいみえツウちゃん  
ありがとうございました

みなさまも、  
どしどし応募して  
くださいね。



(mihiro さん)



(ゆゆん さん)